

令和6年度のスタートにあたって

校長 藤原 和彦

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます



六小の校庭にある桜のつぼみがようやく開き始めました。

令和6年度の連雀学園三鷹市立第六小学校の教育活動がスタートしました。本校4年目になる校長の藤原和彦です。保護者・地域の皆様には様々な面でお世話になりますが、どうぞよろしく願います。

「Children First」

昨年4月1日「こども家庭庁」が発足しました。設立の基本方針には、『常に、こどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を我が国社会の真ん中に据えて、「こどもまんなか社会」、こどもの視点で、こどもを取り巻くあらゆる環境を視野に入れ、こどもの権利を保障し、こどもを誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押す。そのために新たな司令塔として、こども家庭庁を創設する。』とあります。第六小学校では常に「Children First」を中心に教育活動を進めていきます。子どもたちがどんな学校にしたいか考え、一昨年度は「ONE TEAM」、昨年度は「SMILE」を合い言葉に1年間、教育活動を進めてきました。今年度の合い言葉は、始業式の際に新6年生から発表があります。これまで続けてきたことや努力してきたことが、さらに大きく「成長する」、「飛躍を遂げる」そんな年にしていきたいと考えます。そのことが、子どもたち・保護者・地域の方々、教職員にとってウェルビーイングに繋がると信じています。

本校は、昨年度開校70周年を迎えました。今年度は新たな一步を歩み始める年です。子どもたちの思いや願いを取り入れるとともに、家庭・地域の思いを十分に汲み取った教育活動を展開していきます。保護者・地域の皆様には様々な面でお世話になりますが、どうぞよろしく願います。